



宮城県多賀城高等学校

SS科学部・ヤスデ班

宮城県多賀城市笠神1-17-1

「マクラギヤスデの生息北限と未知なる生態に迫る」



Action

2019年10月8日、宮城県多賀城高校の敷地においてマクラギヤスデ（*Niponia nodulosa*）が発見された。マクラギヤスデの分布は関東以西とされてきたが、平山ら（2016）により福島県会津若松市での生息が報告されています。

宮城県多賀城市における生息確認により、マクラギヤスデがこの地で越冬しているのか、そして生息の北限はどこにあるのか突き止めるべく調査・研究を行いました。

宮城県内の3カ所（宮城郡利府町、仙台市太白区、登米市迫町）で調査を行い、いずれにおいても成体と幼体（7令幼生含む）を採集することができました（2021年5月23日～6月8日調査）。続いて岩手県内の北上市と、更に北方の盛岡市で調査を行い、いずれにおいても成体と幼体（7令幼生含む）を採集することができました（2021年8月5日調査）。現時点での生息北限は岩手県盛岡市になります。地球温暖化の影響も踏まえて、今後も調査・研究を進めたいと思います。